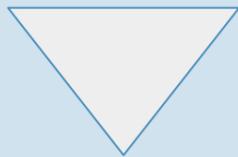


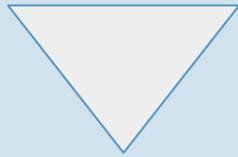
つながる富山

富山駅と総曲輪をつなぐ場所として持続可能な憩いの場となるよう、下記3つの取り組みを提案します。

1.公園をシンボル化し駅と総曲輪の行き来を増やす

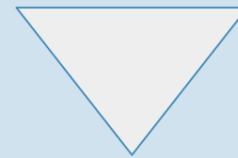


県庁前公園、旧 NHK富山放送会館跡地を中心とした休憩スポットとする

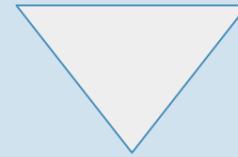


芝生エリア・ウッドデッキエリアに不規則に並べられたイスとテーブルを設置し、気軽に出入りしやすい雰囲気をつくる。
現在の噴水周りは日陰にならないため、パラソル付きのテーブルとし、日陰になるようにする。
また、現在の広場の入り口が木で閉鎖的に見えるため、入り口の一部の木を伐採し開放感あるものにする。

2.雨や雪など天候に左右されない場所づくりを目指す

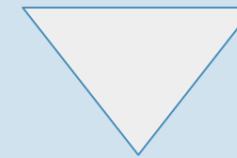


室内の休憩場所として、カフェ兼本屋を富山県庁舎の空きスペースにつくる

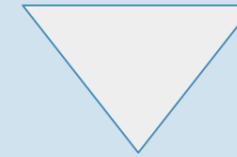


駅前にはスターバックス等カフェも充実しているため、この空間にはカフェだけではなく本屋を併設することで、待ち合わせまでの空き時間など長い時間でも過ごせるような空間を用意する。
また、③の空きテナントの専有がない場合は、カフェで買ったものなどの飲食エリアとする。

3.皆のwellbeingの向上 & 関係者人口を増やす



ウッドデッキ付き施設を旧富山放送会館跡地に新たに設けて、2つのテナントを入れる



1つはカフェとしてドリンクや軽食を買える場所に。もう1つは空きテナントとし、貸出できる場所にする。空きテナントは1日から間借りが可能。県外のお店が気軽に参入できるようにし、さらに県内の普段は車でないとアクセスが難しいお店などもpopupのように出店できるようにすることで話題性をつくる。

完成イメージ予想図



噴水周囲(県庁前公園)

⇨ 噴水の周囲にパラソル付きのテーブル・イスを配置する



芝生エリア(県庁前公園)

⇨ レンタル可能な場所とし、予約することで、広いスペースを使用したイベントも開催できる

駐車スペース(富山県庁敷地)

⇨ 来場者にも開放できるようにする

カフェ兼本屋(富山県庁舎)

⇨ 空室にカフェ兼本屋をつくる



公園入り口(県庁前公園)

⇨ 旧NHK富山放送会館跡地から県庁前公園につながる入り口の木を伐採する



ウッドデッキ付き施設(屋上付き)

(旧NHK富山放送会館跡地)

⇨ テナント2つ入れる

↳ テナント1: カフェ(ドリンク・軽食を販売)

↳ テナント2: 空きテナント(イベント開催の使用を目的 ※イベントでの使用がない場合はカフェの飲食スペースとする)

屋上: 屋上の上にも芝生スペースを用意して自由にくつろげるようにする

↳ イメージ: 宮下パーク



芝生エリア

(旧NHK富山放送会館跡地)

⇨ 休憩、子供の遊び場を想定した空間



レンタル施設の予約方法や使用例

予約可能な施設

- ①空きテナント
- ②県庁公園前の芝生エリア

予約方法

- ①富山県のLINEアカウントを活用する。
- ②トーク画面から利用日時、利用者、参加人数、利用目的などを送信する。
- ③空き状況を確認し、利用可否の返信が届く。
- ④利用可能の場合、富山県を友達登録している人にイベント情報が届く。

①空きテナントの活用事例

【学生による使用】

研究・論文などの発表、作品展示を空きテナントで行うことで、イベント情報として多くの人に周知されたり、人目のつきやすい場所で集客力を見込めたりすることができる。

また、学生によるイベントの企画・運営ができる場を提供することで挑戦のハードルを下げることを狙う。将来起業を考えている人にもプレとして試してもらおう場として利用してもらえる。研究や挑戦に賛同する企業を募集し、産学官で地域活性化できるような場所を目指す。

【飲食店による使用】

県外の飲食店も1日の短期から気軽に富山に出店が可能に。

また、普段は車でないとアクセスが難しい県内のお店などもpopupのように出店できるようにすることで話題性をつくる。

②芝生エリアの活用事例

【一般の人による使用】

例として、「ヨガ好きな人と一緒に芝生でヨガしたい」ということであれば、芝生でのヨガイベントを企画し、イベント情報を受けとった人で興味がある人がイベントに参加することができる。ヨガ以外にも、野外映画やライブ・マルシェなど「好きなことで繋がれる場」を提供することが可能となる。